

祝！太地町・ブルーム姉妹都市提携 30 周年

目次

| | | | |
|-----------------------|---|----------------|----|
| 祝 姉妹都市提携 30 周年特集…………… | 2 | 住民福祉課便り…………… | 6 |
| トピックス…………… | 3 | くじらの博物館便り…………… | 8 |
| お知らせ…………… | 5 | 保健衛生関係予定表…………… | 10 |

～祝 姉妹都市提携 30 周年 ブルーム町代表使節団来町～

太地町とオーストラリアのブルーム町との姉妹都市提携 30 周年を記念してブルーム町長キャンベル氏他 8 名の使節団の皆さんが太地町に来られました。

30 周年という節目の年で両町の友好関係を再確認し、今後さらに交流を深めていくことを盟約として、6 月 7 日に、太地町役場庁舎内で調印式を行いました。その後、太地町公民館で歓迎パーティーが行われ、約 100 人が出席し、また、伝統芸能等が披露されました。

翌日の 8 日に同使節団は、世界遺産に登録されている那智山を訪れ、午後からは太地町に場所を移し、ブルームで在住していた方のお墓参り等を行った後、くじらの博物館など町内を視察しました。



～平成 23 年度 太地中学校体育祭が行われました～

5月21日（土）、太地中学校グラウンドにて「汗と努力は裏切らない」というスローガンのもと太地中学校体育祭が行われました。

今年は、男子生徒全員による「騎馬戦」や女子生徒全員による「竹取物語」の2つの種目が白熱した勝負となり、毎年恒例の全校生徒による「南中ソーラン」も大盛況でした。

また、全校生徒によるブロック対抗「みんなでリレー」では、生徒一人一人が自分の所属ブロックのために一生懸命走っている姿は素晴らしいものでした。



～第 13 回ツール・ド・熊野～

5月26日～5月29日の4日間、「第13回ツール・ド・熊野」が開催されました。

毎年恒例の本レースは、NPO法人スポーツプロデュース熊野主催のもと新宮市、新宮市熊野川、熊野市、太地町の順番で開催されました。

最終日の太地半島周回をコースとするレースでは、あいにくの悪天候にもかかわらず選手一人一人が雨をもものもしない素晴らしい走りを披露してくれました。

今回、町内ボランティアの方々にはレースの立しょう員としての協力、また、町民の皆さんにおかれましては、交通規制等のご協力ありがとうございました。



～太地シータース県大会出場！～

4月16日より開催されました第41回和歌山県学童選手権大会東牟婁郡予選大会において、太地シーターススポーツ少年団が初優勝を果たし、7月16日、17日に和歌山市にて開催される第41回和歌山県学童選手権大会兼第5回ダイワマルエス杯学童軟式野球大会兼ベースボールマガジン社第35回近畿少年野球大会出場へ東牟婁代表として出場することになりました。



～町職員被災地支援活動報告～

～岩手県山田町（^{とよまね}豊間根中学校・^{おりかさ}織笠小学校）～

平成23年5月2日から平成23年5月22日にかけて、職員8名（2名×4組）により岩手県山田町（豊間根中学校へ6名、織笠小学校へ2名）において支援活動を行ってきました。

活動内容としては、支援物資の仕分けと在庫管理、食事やおやつ準備など避難所生活の運営をサポートすることが主なもので、支援金・義援金の申請受付やボランティアによる炊き出しなどその日その日において行われるイベントの手伝いも行いました。

山田町の方々には、優しい、親切、辛抱強いという印象を受けました。なぜなら、厳しい避難所生活にもかかわらず、暖かい笑顔で私たちを受け入れてくれ、逆にこちらが勇気づけられたからです。しかし、笑顔の中にも時折見せる悲しげな横顔に被災されたという事実を感じさせられました。

また、避難所で生活されている方は、人に頼るばかりではなく、自分でできることは自分でしていました。そして、人への負担を軽減させ、それがかえって「協力」、「助け合い」になっているということを感じました。

この支援活動を通じて、被災後の生活には「協力」、「助け合い」がいかに重要なものかを実感しました。そして、「協力」、「助け合い」のために自分自身ができること、しなければならないことを考えていかなければならないと感じています。



～ヒラメの稚魚の放流～

6月2日（木）、森浦湾、島尻湾、東の浜の3ヶ所で太地町役場産業建設課主催によるヒラメの稚魚の放流が行われました。

この放流は、平成4年度から水産振興の一環として、ヒラメ種苗の中間育成を目的として行われています。

今回約2,260匹のヒラメが放流されました。



お知らせ

太地いきいき
情報コーナー

自衛官募集相談員の紹介

自衛官募集相談員は、入隊を志す方と市町村・同本部との懸け橋となり、入隊希望者の相談に応じ、安心して自衛官を志せるよう支援することを主な業務としています。

平成23年度募集相談員は、次の方です。

久原 拓美さん

自衛官の採用に関するお問い合わせ及び情報提供をお願いいたします。

《お問い合わせ先》

自衛隊和歌山地方協力本部

新宮地域事務所

Tel 0735-21-344

9

<http://www.mod.go.jp/>

pco/wakayama/

和歌山県警察官採用試験のお知らせ

平成23年度和歌山県警察官A、警察官B採用試験を実施します。

◇第一次試験日
9月18日(日)

◇第一次試験地
和歌山氏及び田辺市

◇受付期間
郵送による受付

◇受験資格
8月1日(月)～19日(金)

●警察官A
昭和54年4月2日から平成6年4月1日に生まれた人で、大学(短大を除く)を卒業した人又は平成24年3月末日までに卒業見込みの人

●警察官B
昭和54年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人で、前記「警察官A」の資格に該当しない人の資格に該当しない人

◇受験対策セミナーの開催
8月7日(日)午前10時から新宮警察署3階講堂にて実施します。

8月6日(土)までに電話予約をお願いします。詳しくは下記までお問い合わせください。

新宮警察署警務課
Tel 22-0111

後期高齢者医療健康診査のご案内

◇期間
受診券受理の翌月～平成24年2月29日まで

◇場所
健診実施医療機関(受診券と一緒に送付)

◇対象者
75歳以上の方(65歳以上75歳未満で一定の障害認定を受けられた方を含みます)

◇費用
600円

◇申込み方法
対象者に送付した往復はがきの申込書を郵送して下さい。

電話申込みも可能です。
(平成24年1月20日まで受付)

◇申込先
和歌山県後期高齢者医療広域連合

Tel 073-428-668

優良運転者表彰の申請について

交通安全協会新宮支部では本年も、秋の全国交通安全運動(9月21日～9月30日)の期間中、交通安全協会の事業活動の一つとして、次のとおり優良運転者の表彰を行います。

申請の受付は「6月1日」からですので、事業所から推薦する場合は該当者を一括して、個人の方については各自交通安全協会新宮支部事務局まで申請をお願いします。

県表彰

- 締切日 7月15日(金)
- ◎金章
(20年以上無事故・無違反の方)
- ◎銀章
(15年以上無事故・無違反の方)

【過去に支部表彰を受けられた方に限ります。】
※20年以上無事故・無違反の方は、金章からの申請も可能です。

支部表彰

- 締切日 8月10日(水)
- ◎5年以上無事故・無違反の方
- ◎10年以上無事故・無違反の方

※表彰歴のない方で、10年以上無事故・無違反の方は10年以上の表彰申請をして下さい。

※ペーパードライバーは対象外となります。必要な書類等詳しくは、下記にお問い合わせ下さい。

交通安全協会新宮支部(新宮警察署内) Tel 22-4328

住民福祉課便り

腸管出血性大腸菌に注意しましょう！



例年、夏季に多くの方が腸管出血性大腸菌（O-157 や O-111 など）に感染します。特に、抵抗力の弱い小児や高齢者は感染すると重症化することもあるので注意が必要です。

感染経路は

主に、菌に汚染された牛肉や牛レバーなどの生食を食べる事によります。
次に、汚染された肉を切ったあとに、同じ包丁やまな板で野菜を切り、その野菜に火を通すことなく食べた時等にも感染します。（菌は容易に他の食材に移ります）
また、感染した人の便や菌で汚染されたものを触った指や物が口に入ることで二次感染します。



感染を防ぐには

- ★しっかり手洗いを行いましょう！
- トイレの後や、調理の前、食事の前には、石けんと流水でよく手を洗いましょう。
- タオルの共用はしないようにしましょう。
- 患者の便を処理する場合（おむつの交換など）にはゴム手袋や使い捨ての手袋などを用いましょう。手袋をはずした後も手を洗いましょう。



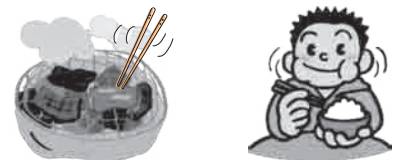
食品等に対する注意

- 食材ごとに調理器具はこまめに洗い、熱湯等で消毒を行って下さい。（生肉や生魚を切った包丁やまな板を、熱湯処理等せず、他の食材を調理するのは絶対にやめましょう。）
- 食材は十分に加熱しましょう。（75℃以上 1分以上）



焼肉などをするときには・・・

- 箸の使い分け（肉を焼く箸と食べる箸）を行いましょう。肉を焼く時はトングの使用をお勧めします。
- しっかり加熱しましょう。（生は極力避けてください）



消毒方法は・・・

- 患者が使用したトイレや便器の水洗の取っ手、洗面所等のドアノブなどを消毒しましょう。逆性せっけんや消毒用アルコールで消毒してください。



乳幼児健康相談

乳幼児の心身の健全な発育、発達を支援するために、乳幼児健康相談を毎月開催しています。保健師による子どもの身体計測、発育発達の確認、育児や母乳、離乳食の相談をしています。

お子さんの健康に特に気になることが無くても、他の方の子育て経験を聞いたり、子育ての仲間をつくる場としても活用していただけます。

予約の必要はありません。同じ年頃のお子さんが来ますので、母子健康手帳をお持ちのうえ、お気軽にお越しください。場所は太地幼稚園にある、太地町地域子育て支援室（ふれあいルーム）です。日程と時間は広報たいじに掲載されます。



不慮のときには障害年金と遺族年金があります

障害基礎年金

障害基礎年金は、障害の原因となった病気やケガの初診日が国民年金に加入中あるいは60歳以上65歳未満の間にある方が、一定の障害の状態になったときに支給されます。

年金額は、障害の程度が一級のとかが98万6100円（平成23年度価格・年額・以下同じ）、それより軽い程度の二級のとかが78万8900円です。また、障害基礎年金には子（生計を維持されている18歳到達年度の末日までの子または20歳未満で一級・二級の障害の状態にある子・以下同じ）の加算額があって、その額は一人について7万5600円（ただし、二人目までは一人について22万7000円）です。

今年4月からは加算対象者が拡大され、これまで受給権が発生した後に結婚・出産しても、配偶者や子どもが受け取ることができなかった加算額が、年金受給権が発生した後も配偶者や子どもへの加算額を届出により受け取ることができるように改正されました。

児童扶養手当を受けている方は、同一の子を対象とした障害年金の子の加算と配偶者の方へ支払われる児童扶養手当の両方を受け取ることができません。

児童扶養手当と障害基礎年金の子の加算のどちらを受けるかについては、原則として、児童扶養手当の金額と障害基礎年金の子の加算額とで比較して金額の高い方を受けることができるようになりました。ただし、児童扶養手当には所得制限があるほか、障害基礎年金の子の加算も子の人数によって金額が異なるため、詳しくはお近くの年金事務所または「ねんきんダイヤル」にお問い合わせください。

遺族基礎年金

遺族基礎年金は、国民年金に加入中あるいは60歳以上65歳未満の間に亡くなったときに、亡くなった方に生計を維持されていた子のある妻または子に支給されます。年金額は、子が一人の妻には101万5900円、一人の子だけには78万8900円支給されます。また、子が二人以上のときには、いずれについても障害基礎年金と同様の加算が行われます。

年金受給のための条件

障害基礎年金、遺族基礎年金を受けるためには、初診日等（障害基礎年金では初診日、遺族基礎年金では死亡日・以下同じ）のある月の前々月までの「国民年金に加入しなければならない期間」のうち、三分の二以上の期間が、①保険料を納めた期間または②保険料を免除された期間であるという「保険料の納付要件（三分の二要件）」を満たす必要があります。

※「国民年金に加入しなければならない期間」は、原則として20歳から60歳になるまでの期間ですが、海外に在住している期間や、厚生年金等から老齢年金を受けている期間は除かれます。

また、「三分の二要件」を満たせなくても、平成28年3月までに65歳未満で初診日等がある場合、初診日等のある月の前々月までの一年間の全ての期間が①保険料を納めた期間または②保険料を免除された期間であればよいことになっています。

なお、遺族基礎年金は、老齢基礎年金を受けている方または老齢基礎年金の資格期間を満たした方が亡くなったときにも支給されますが、このときは前記の保険料納付要件を満たす必要がありません。

ご自分が、保険料納付要件を満たしているかどうかご心配な方や国民年金の詳細をお知りになりたい方は、お住まいの市区町村の国民年金の窓口またはお近くの年金事務所にお問い合わせください。

厚生年金の加入者は

障害基礎年金と遺族基礎年金は、厚生年金の加入者にも支給されます。詳細はお近くの年金事務所にお問い合わせください。

● お問い合わせ ●

◎ 田辺年金事務所新宮分室（☎0735-22-8441）

◎ 太地町住民福祉課 国民年金係（☎59-2335）

◎ ねんきんダイヤル（☎0570-05-1165）

※ I P 電話・ P H S からは ☎03-6700-1144





ターミナル・アイランドのヒガシ・ファミリー

The Higashi Family in Terminal Island

紀 南から多くの人に移り住んだカリフォルニア州サンピードロのターミナル島は真珠湾攻撃から数カ月後に米軍によって接收されましたが、旧島民は1971年に「ターミナル・アイランダーズ」という団体を結成し、絆を保ってきました。6月12日に開催された第40回ピクニックには、めっきり数が減った島育ちの世代とその子孫、あわせて300人程が集まりました。そこには1925年に島で生まれた春藤(東)美代子さんの元気な姿がありました。

父親の東常松氏はおそらく明治12年(1879)頃に太地で生まれたはずです。いつ渡米したかは分かりません。モントレーからサンピードロに移り、ホワイトポイントでアワビをとっていたということは、最も早くこの地域に進出した日本人の一人ということになります。大正5年頃(1916)にターミナル島のホワイト・スター社に所属する「タイジ」号を山下音次郎氏と共同所有していた記録があります。後に「セイヨウ」、「キヨウ」も所有していました。母親の東(海野)志まの氏は「セイヨウのおばさん」と呼ばれ、4人の子供を育てながらフランコ・イタリアン社の缶詰工場で働きました。鮮度が早く落ちるイワシを船が持ち帰ると夜中でも工場の汽笛が女性たちを起こしましたが、日曜日は休みだったそうです。子供たちは島のバプテスト教会に通っていました。

1940年夏に常松氏が亡くなりました。漁野千代松氏が所有する「ペイトリオティック」号などで働いていた兄たちを残して、サンピードロ高校生の美代子さん、そして母と弟は常松氏の遺骨を抱いて翌年の春に太地を訪ねました。戦争の足音がすぐそこまで近づいてきた10月、三人は横浜から龍田丸に乗り込み、サンフランシスコへ帰り着いたのです。12月の真珠湾攻撃から年が明けて翌1942年2月、島の住民は48時間以内の退去命令を受けますが、一家はそれに先立つ1月にバーカーズ・フィールドに移り住み、5月にはポストン強制収容所へ入りました。

戦後、子供たちはそれぞれの伴侶を見つけて独立しますが、皆サンピードロから遠くないところに居を構えました。「東」姓を継いだ兄と弟の息子二人は今や50歳代になり、両親と祖父母の経験、そして太地に対する興味が年を追うごとに増しているそうです。2009年秋に皆で太地を訪問されたほか、今年2月の太地人系クラブ再結成の新年会やターミナル・アイランダーズのピクニックにもご家族で参加なさっています。



左から二男の寿二、美代子、和久。ポーチのある家の前には網が干されている。春藤美代子氏所蔵。

TOPICS

01 セタ特別イベントを開催します!

くじらの博物館では、星に願いをかける七夕にちなんで、7月1日(金)から、皆様から「くじらの博物館でかなえてみたい夢」を募集します。採用された「夢」は、8月28日(日)～31日(水)の希望日に可能な限りで実現されます。

皆様がくじらの博物館でかなえてみたい「夢」は何ですか?この機会にぜひ応募してみてください。なお、皆様の「夢」で飾られた笹飾りも8月7日(日)まで館内にてご覧いただけます。

*

■募集期間 / 2011年7月1日(金)～8月7日(日)

※採用者には、2011年8月15日(月)頃通知予定 ※採用人数 5名
※同様の「夢」が重複した場合は、抽選となります。

■実施日時 / 2011年8月28日(日)～31日(水)の希望日 ※詳細は、採用者によって連絡いたします。

■実施場所 / くじらの博物館内

■応募方法 / 館内に設置した応募箱に応募用紙をいれてください。

■内 容 / 皆様の「夢」を可能な範囲で実現します。

例) クジラにエサをあげてみたい。
イルカと一緒に泳いでみたい。
一日トレーナー体験をしてみたい。
標本の作り方を教えてほしい。 など

TOPICS

02 夏季特別イベント
「マダライルカに触ってみよう」を行います!

当館では、現在イルカ館内において2頭のマダライルカを飼育しています。マダライルカは飼育が大変難しく、現在、全国の水族館において飼育展示されている施設はくじらの博物館だけです。これまでも「フィーディングタイム」などマダライルカを皆様に身近に感じていただけるための取り組みを行ってきました。今回の夏季特別イベント「マダライルカに触ってみよう」もその取り組みの一つで、このイベントの参加を通じてこれまで以上にマダライルカの魅力を感じてもらえればと考えています。間近で観察でき、しかも触れるのは当館だけ!この機会にぜひご参加ください。

■実施期間 / (モニター期間)7月16日～22日 ※この期間は無料です。

(イベント期間)8月 1日～31日 ※この期間は有料(お一人様500円)です。

■実施時間 / 12:00 14:00 ※所要時間 準備も含め約10分

■参加料金 / お一人様500円(モニター期間中は無料)

■定 員 / 各回3名 定員になり次第終了とさせていただきます。

■参加方法 / 博物館チケット売場にて受付します。

当日のみの予約をお受けいたします。お電話でのご予約はご遠慮ください。



Wish upon a whale
クジラニ
ネガイ



《保健衛生関係 7 月行事予定》

子育て支援関係

| 月 日 | 事業名 | 時 間 | 場 所 |
|----------|---------|-------------|---------|
| 7月14日(木) | ちびっ子ひろば | 10:00～11:00 | ふれあいルーム |

健康相談

| 月 日 | 事業名 | 時 間 | 場 所 |
|----------|--------------|-------------|---------|
| 7月 4日(月) | 成人健康相談(血圧測定) | 10:30～11:30 | 公民館 |
| | | 13:00～13:30 | 平見集会所 |
| | | 14:00～15:00 | 老人憩の家 |
| 7月14日(木) | 乳幼児身体計測 | 11:00～11:30 | ふれあいルーム |
| 7月25日(月) | 成人健康相談(血圧測定) | 15:00～15:30 | 森浦集会所 |
| 7月25日(月) | 乳幼児健康相談 | 10:00～11:30 | ふれあいルーム |

健診

| 月 日 | 事業名 | 時 間 | 場 所 |
|----------|-------------------|-----------|---------|
| 7月 2日(土) | 特定・健康増進・胃・大腸・胸部検診 | 8:00～9:30 | 多目的センター |

健康教育

| 月 日 | 事業名 | 時 間 | 場 所 |
|----------|--------|-------------|-------|
| 7月 4日(月) | なかよし体操 | 13:30～15:00 | 東新集会所 |
| 7月25日(月) | | | |
| 7月11日(月) | | | 森浦集会所 |
| 7月25日(月) | | | |

—白馬からお便り— 【姉妹都市「白馬村」コーナー】

ケーブルテレビ白馬開局式

5月20日(金曜日)に平成21年度からの事業でありました、地域情報通信基盤整備事業のメイン事業であるケーブルテレビ白馬の開局式が行われました。当日は設計・施工を担当した東日本システム建設株式会社と東日本電信電話株式会社に感謝状が贈呈されました。式典では来賓の方によるテープカットに続き、太田村長の開局ボタンと同時に、大型スクリーンと大型液晶テレビの画面に「ケーブルテレビ白馬開局」の文字が映し出され、この事業が晴れの門出を迎えました。



住民基本台帳
(平成23年5月末日現在)
総人口 3,417人
男 1,542人
女 1,875人
世帯数 1,642世帯
(前月比:総人口 増減なし
世帯数 2世帯減)

～くじら浜海水浴場(旧畠尻海水浴場)オープン～

7月8日(金)～8月21日(日)
さらに昨年に引き続き、今年も「くじらと出会える海水浴場」として7月15日(金)～8月21日(日)まで湾内にくじらの生簀を設置します。皆様お誘い合せのうえ、是非お越し下さい。
お問い合わせ 役場産業建設課観光係
Tel 59-2335(内線61)